

特集



孔子の教えを学び伝える子どもたち

孔子の里ジュニアガイド

多久聖廟を訪れた人たちに、その歴史や周辺を案内する「孔子の里ジュニアガイド」。今年で15年目を迎え、多くの子どもたちが郷土・多久の魅力を伝えてきました。地元・多久聖廟の魅力をガイドする、子どもたちの活動をご紹介します。



主体性を育む

多久聖廟の歴史を覚え、ガイドとしての心得も身につけたジュニアガイドたちは、どんな観光客に声をかけていきます。しかし、断られることも多いそうです。

「断られるのもガイドのうちです。それを体験す

多々聖廟を訪れた観光客に「みなさま、ようこそおこしくございました！ガイドを聞いてみませんか？」と声をかけ、聖廟の歴史や孔子像、周辺の石碑や詩碑などを案内する「孔子の里ジュニアガイド」たち。
難解な言葉や論語を使いながら堂々と案内する姿に、大人たちは感動し、ガイドが終わると温かい拍手に包まれます。
事務局長の亀川さんは「子どもたちの自主性を育てることを目的に平成17年から始めました。ガイドをしているのは義務教育学校の3〜6年生で、今は20人ほどいます。どうすれば分かりやすく、観光客をおもてなしできるのかを自分たちで考え、工夫するよう指導しています」と話します。
子どもたちは入学すると、3か月間かけて教本の内容を暗記します。難しい言葉が並びますが一生懸命勉強し、ガイドとしてデビューします。

大人顔負け

『孔子の里ジュニアガイド』



【公益財団法人 孔子の里 事務局長】

かめがわしやうへい
亀川将平さん

2019.11 たく日和